Episode 女王の誘惑

3-1

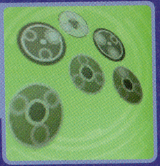
Data

[患 部] シミュレート実験

[バイタル] （ ）

[手術時間] 00:00:00

[超 執 刀] 使用不可



新薬開発に協力し、アミノ酸生成のシミュレートに挑む。パズル化した実験をタイムアタック形式で行ない、データを製薬会社のアクロポリスに提供しよう。

◎アミノ酸生成シミュレート

円盤上のピースには3色の小円があり、ほかのピースと隣接している小円が同色で並ぶと結合する。各ピースは小円をピンセットでつまむと回転させることができるので、すべての小円が結合するように動かそう。下段にあるピースは中心部をつかむと運ぶことができ、空きスロットに配置することが可能だ。

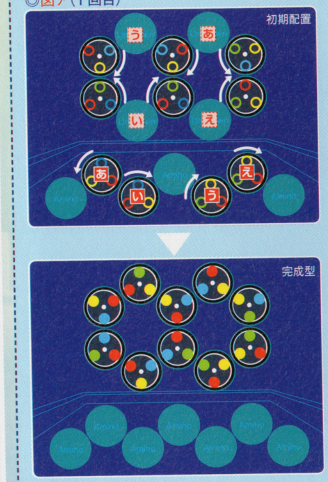
The patient's Life is in your hands !

1. アミノ酸生成のシミュレート1
   E・N 00:14:19 H 00:12:13
   図アを参照し、中段にあるアミノ酸を、左側が青、中央が赤、右側が緑で結合するように隣接しているピースを回転させる
2. 図アを参照し、空いているスロットにアミノ酸のピースをそれぞれ配置
3. 配置したピースを回転させ、すべてを結合させる
4. アミノ酸生成のシミュレート2
   E・N 00:33:16 H 00:29:51
   図イを参照し、中段にあるアミノ酸を、左側が黄を下、右側が緑を上、中央の隣接したピースを青で結合するように回転させる
5. 図イを参照し、空いているスロットにアミノ酸のピースをそれぞれ配置
6. 配置したピースを回転させ、すべてを結合させる

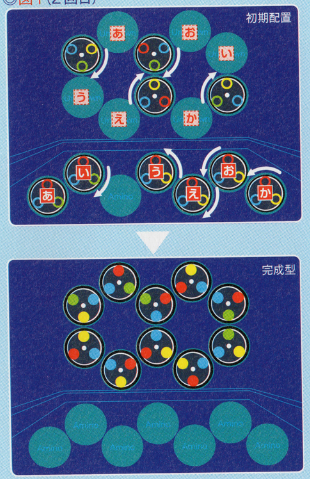
The patient is saved !

▼アミノ酸生成のシミュレート図

◎図ア（1回目）



◎図イ（2回目）



図はアミノ酸シミュレートの初期配置図（上）とすべてを結合させた配置図（下）。初期配置図の下段にあるピースを空きスロットに記した同記号の位置に配置し、各ピースを矢印で記した方向に回転させると、すべてが結合した状態になる。ちなみに、空きスロットにピースを運ぶたびにStepの数値がカウントされる。Step数はスペシャルボーナスに関わってくるため、下段にあるピースの配置を間違えないようにしたい。

SPECIAL BONUS

No	SPECIAL BONUS 獲得条件	EASY	NORMAL	HARD	獲得スコア
1	○○○秒以上で実験終了 ※1	480	180	60	300
	○○○秒未満で実験終了 ※1	480	180	60	500
	○○○秒未満で実験終了 ※2	240	120	45	800
	○○○秒未満で実験終了 ※3			30	1000
2	○○手以下で実験終了	40	20	15	500
	○○手以下で実験終了	20	15	13	800
	○○手以下で実験終了	10	10	10	1000

※1……分表示では、EASYが8:00、NORMALが3:00、HARDが1:00　※2……分表示では、EASYが4:00、NORMALが2:00、HARDが0:45　※3……HARDプレイ時のみ取得可能

OPERATION RANK

ランク	スコア
C	400 未満
B	400 ～ 1099
A	1100 ～ 1799
S	1800 ～ 1999
XS	2000 以上

Episode TV取材

3-2

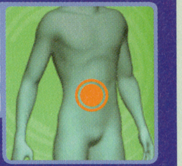
Data

[患 部] 小腸

[バイタル] 80（99）

[手術時間] 05:00:00

[超 執 刀] 使用不可

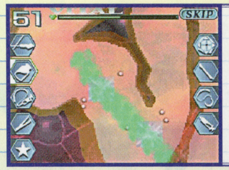


テレビ局の撮影が行なわれるなか手術を進める。バイタルを下げすぎるとスペシャルボーナスのひとつを獲得できなくなるため、こまめに回復する必要がある。

The patient's Life is in your hands !

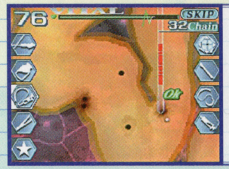
1. 切開 E・N 04:53:63 H 04:54:46
   バイタルを99まで回復し、腹部を消毒して切開（バイタル回復→P33、切開→P34）
2. 小腸の処置1 E・N 04:21:40 H 04:16:86
   術野内にある炎症（大）×4、炎症（小）×6に消炎剤（青色の液体）を投与し、沈静化させる（炎症→P41）
3. カメラマンの撮影イベントが発生
4. バイタルを99まで回復（バイタル回復→P33）
5. 図アのあ、いの腫瘍を切開（腫瘍→P37）
6. 露出させた腫瘍×2の組織液を吸引し、ガイドラインに沿って患部を切り離す（腫瘍→P37）
7. 切り離した腫瘍×2を除去し、追加トレイにある人工膜を切除痕×2に乗せる（腫瘍→P37）
8. 腫瘍の周辺に発生した小腫瘍×6を焼却し、発生した血だまりを吸引（腫瘍→P37）
9. 人工膜×2を定着させつつ、レーザー痕×6も同時に治療（腫瘍→P37、小腫瘍→P38）
10. 小腸の処置2 E・N 3:30:09 H 03:26:69
    術野を小腸の上側に移動させる
11. 炎症（小）×3に消炎剤（青色の液体）を投与し、沈静化させる（炎症→P41）
12. 4～9の手順で図アのうの腫瘍処置を行なう（腫瘍→P37、小腫瘍→P38）
13. バイタルを90付近まで回復（バイタル回復→P33）
14. 術野を小腸の左下まで移動させる
15. 4～9の手順で図アのえの腫瘍処置を行なう（腫瘍→P37、小腫瘍→P38）
16. 炎症（大） 炎症（小）×4に消炎剤（青色の液体）を投与し、沈静化させる（炎症→P41）
17. 4～9の手順で図アのおの腫瘍、小腫瘍×3の処置を行なう（腫瘍→P37 小腫瘍→P38）
18. 閉創 E・N 03:20:17 H 03:19:35
    切開した部位の閉創処置を行なう（閉創→P35）

The patient is saved !



7

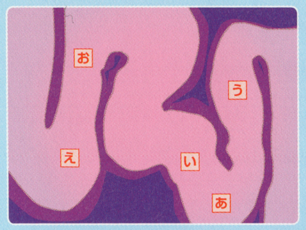
HARDでは、バイタルの低下を避けるため、さきに人工膜を定着させ、バイタルも85以上まで回復させよう。



8

HARDでは、発生した血だまりで小腫瘍が隠れることがある。血だまりを吸引後に隠れた小腫瘍を焼却しよう。

■図ア（腫瘍の発生場所）



左の図は腫瘍が発生する場所を示したもので、記号はチャート表の番号と対応している。図で位置を確認し、エコーを使わずに切開したい。

SPECIAL BONUS

No	SPECIAL BONUS 獲得条件	EASY	NORMAL	HARD	獲得スコア
1	Miss 判定無し	—	—	—	500
2	○○○秒以上残して手術終了 ※	120	150	180	700
3	バイタルを○○以下に下げない	10	25	45	800

※分表示ではそれぞれ、EASY2:00　NORMAL2:30　HARD3:00

OPERATION RANK

ランク	スコア
C	3900 未満
B	3900 ～ 4899
A	4900 ～ 5699
S	5700 ～ 6299
XS	6300 以上